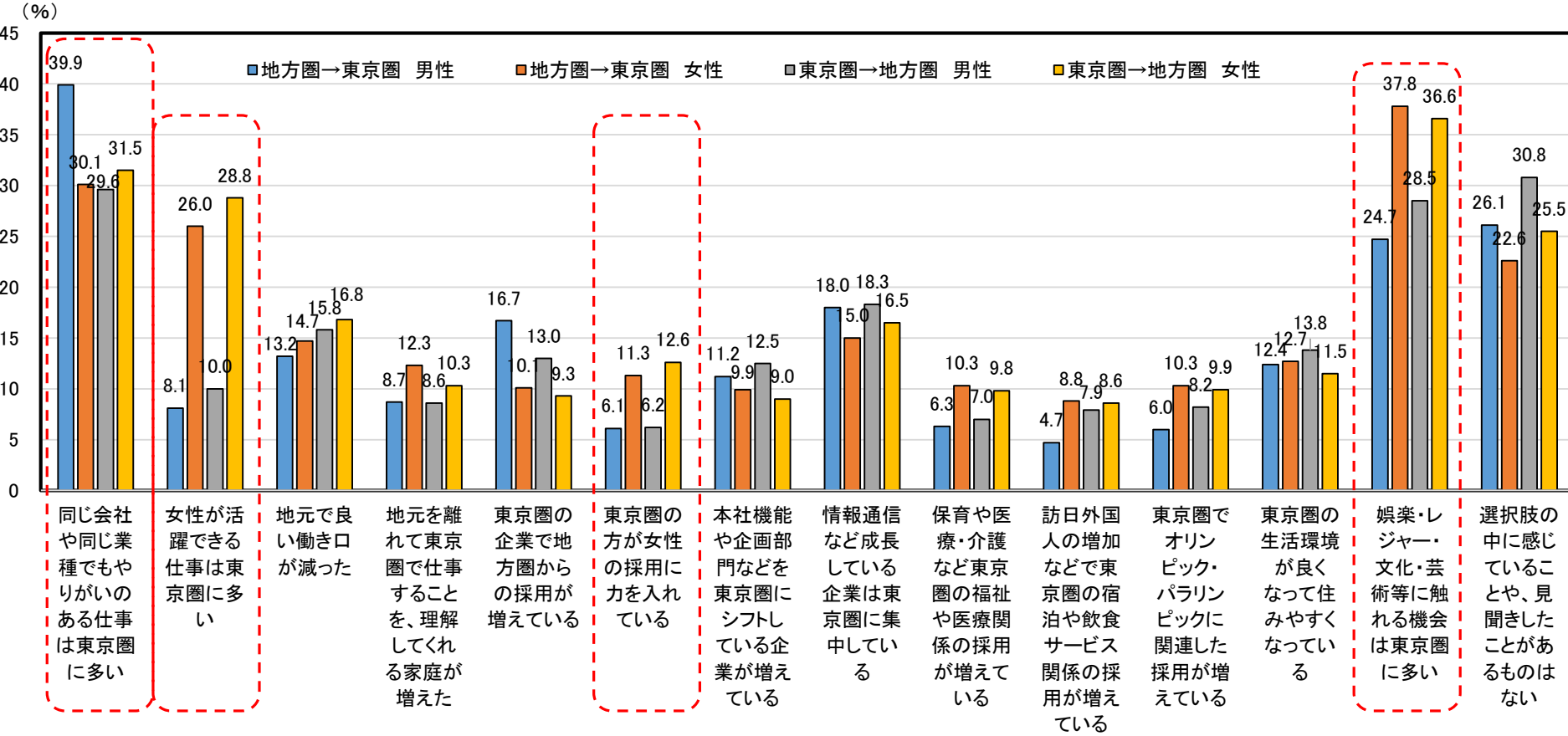


5-4. 若年層における東京圏・地方圏移動に関する意識

○やりがいのある仕事、娯楽・レジャー等に触れる機会が東京圏に多いと感じている人が多い。
 ○女性に関しては、女性が活躍できる場所、女性の採用意欲が東京圏で高いと感じている人が多い。

感じていることや見聞きしたことがあること

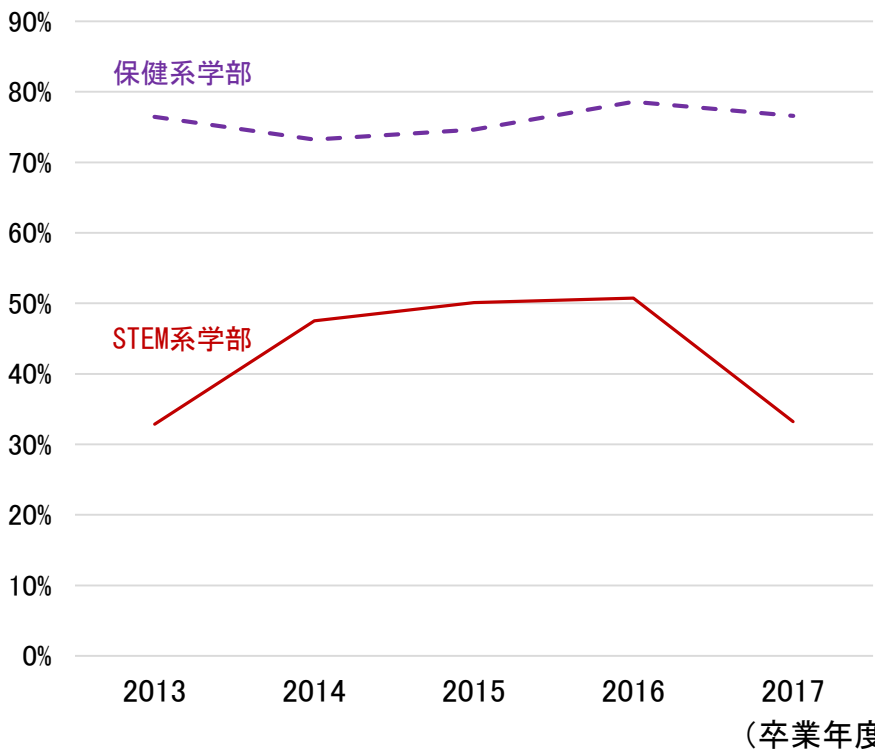


(備考)内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局「若年層における東京圏・地方圏移動に関する意識調査(2019年4~5月調査)」により作成。

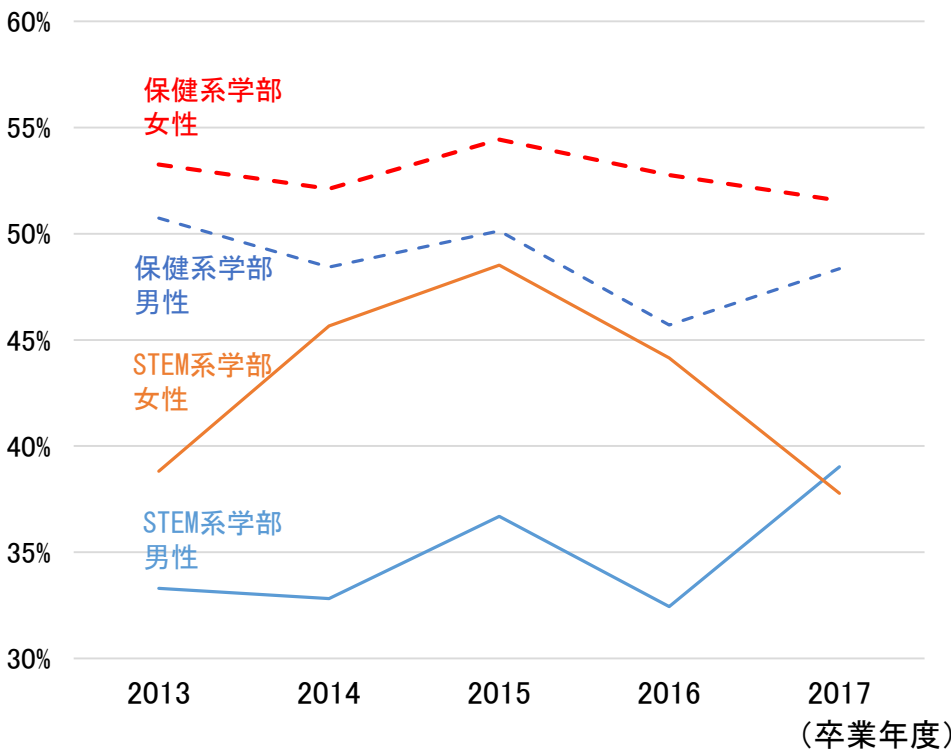
5-5. 公立大学卒業者の就職動向

○公立大学における保健系学部卒就職者の女性比率は、STEM系学部比べて大幅に高い。
 ○STEM系学部卒業生は、保健系学部比べて、大学のある都道府県内での就職率が低い。また、男性よりも女性の方が、大学のある都道府県内での就職率が高い傾向。

公立大学卒就職者における女性比率



公立大学卒業生の都道府県内就職率(男女別)



(備考)1. 公立大学協会「公立大学ファクトブック2018」により作成。公立大学卒業生の大学所在都道府県への就職者について、公立大学協会では把握可能な大学分を集計。
 2. STEM系学部:理学、工学、農学、情報関係学部、保健系学部:医学、歯学、薬学、保健科学関係学部。看護学部は含まない。

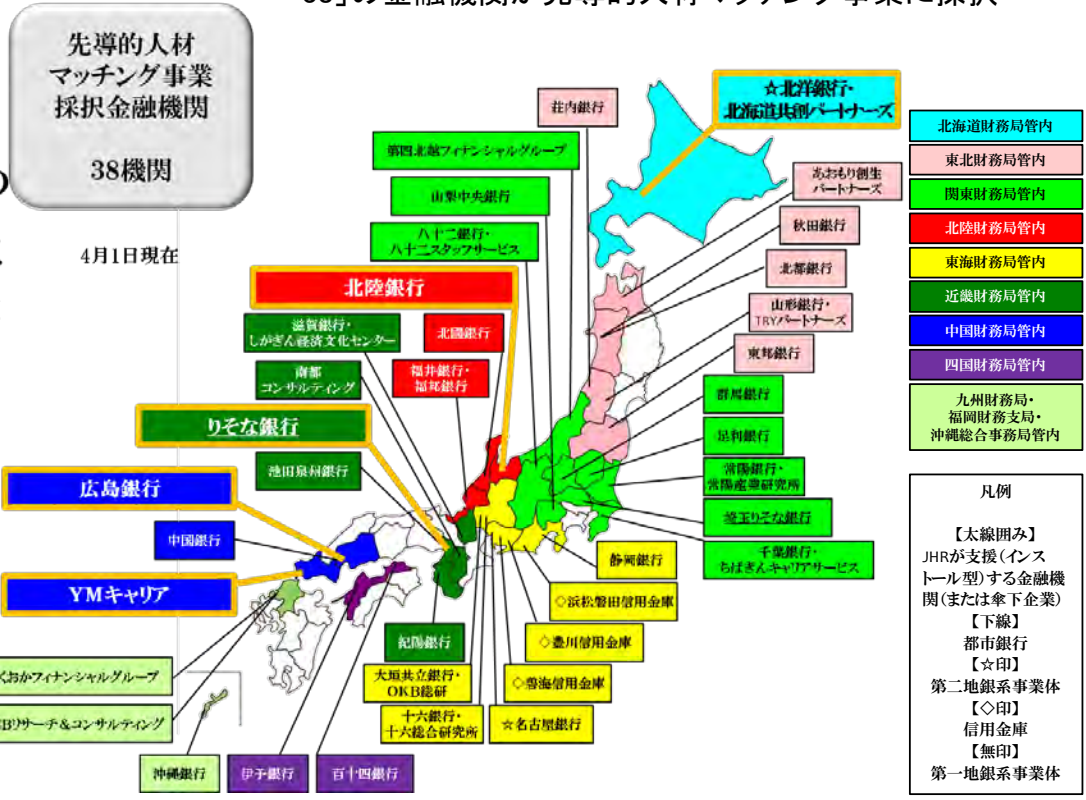
5-6. 首都圏人材の供給による地方創生

- 地方企業が必要とする人材を紹介する役割は「地域金融機関」が最適。
- 人材データベース業の発達により、60万人いる首都圏人材に地域金融機関が簡単にアクセス可能。
- 先導的人材マッチング事業はこうした人材紹介をする団体に助成金を交付し、地域の発展を促す。

「38」の金融機関が先導的人材マッチング事業に採択



転職活動中の
60万人
に
アクセス可能



- (備考) 1. 第5回選択する未来2.0(2020年4月10日)小城武彦 日本人材機構代表取締役社長提出資料により作成。
2. 先導的人材マッチング事業とは、
- ・「第2期『まち・ひと・しごと創生総合戦略』(令和元年12月20日閣議決定)」において盛り込まれた「地域人材支援戦略パッケージ」の一環として内閣府が所管する事業。
 - ・日常的に地域企業と関わり、その経営課題を明らかにする主体である地域金融機関等が地域企業の人材ニーズを調査・分析し、職業紹介事業者等と連携するなどしてハイレベルな経営人材等のマッチングを行う取組に対して支援を行う。
 - ・マッチングビジネスの早期市場化・自走化を図るとともに、地域企業の経営幹部や経営課題解決に必要な専門人材の確保を通じて、地域企業の成長・生産性向上の実現を目指す。

5-7. 中心部からの自動車排除と「歩いて楽しめる街」、高齢者もゆっくり楽しめる市場や空間の例

フランクフルト（人口約77万人）



ザールブリュッケン（人口約18万人）



エアランゲン（人口約10万人）



フーズム（人口約2万人）



（備考） 広井良典委員提出資料（第5回選択する未来2.0(2020年4月10日)）より引用。いずれもドイツの市街。